

## 令和4年度 事業計画

### 地域社会の担い手として高齢者の就労支援

#### I 基本方針

白井市シルバー人材センターにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度・3年度は公共事業、市内事業所からの請負事業を中心に大変厳しい状況が続き、当面は感染の拡大を警戒しながらの事業運営が続くものと思われま

す。労働者の70歳までの就業機会確保が制度化され、新入会員の高年齢化が進むなか高齢者が働きやすい就業環境や就業条件について地域の実情をふまえた検討と、就業機会開拓への取組強化が必要となります。

今年度は、第6次基本計画（令和4年度から令和6年度の3年間）の初年度であり、高齢者が生涯現役で活躍する社会への変化に対応し、就業機会開拓への取組強化により会員の就労を進め、シルバー世代市民のサポートと地域の活性化に貢献できるシルバーとして会員・役職員が一体となり、「地域社会の担い手として高齢者の就労支援」を推進し、次の項目を重点項目として今年度の目標達成に取り組んでまいります。

#### ☆ 重点項目

1. 会員の増強 — 女性会員の拡大
2. 安全就業の推進
3. 就業機会の拡大
4. 営業基盤・財務基盤の強化

#### II 事業実施計画

##### 1. 会員の増強 — 女性会員の拡大

◎ 目標会員数 540名 内女性会員数 140名

##### (1) 会員の増強

- ・会員入会説明会を毎月開催し、説明内容について見直しを行い会員の増強を図る。
- ・「新入会員紹介制度」を広く会員にPRし、口コミや友人の勧誘等を展開する。

##### (2) 女性会員の獲得強化

- ・女性限定の会員入会説明会を実施し女性会員の増強を図る。
- ・女性会員に適した、家事支援サービス・介護施設での就業など介護補助業務等の就業先の開拓を行なう。
- ・女性目線でのシルバー事業運営企画
- ・女性会員の交流と活躍を推進する。

- (3) 会員確保のための広報活動の強化
  - ・白井市発行「広報しろい」に会員入会説明会日程やセンター講習会等、事業実施案内を都度掲載し、市民の理解を得る。
  - ・会報「シルバーしろい」を年2回発行し、会員へ最新情報を告知し、会員の意識啓発を図るとともに、外部への配布により当センターの活動を宣伝する。
  - ・効果的な内容のリーフレット、チラシの作成を行う。
  - ・「しろいふるさとまつり」に参加し、センター事業活動内容のPRを実施する。
- (4) 市民向け各種講習会の実施
  - ・高齢市民の技術の向上、社会参加の場として役立つセンター主催の各種講習会を開催する。
  - ・梨栽培技能講習会、植木剪定講習会等、高齢市民の就業機会創出をサポートする。
  - ・講習受講後アンケート及び受講6ヶ月後アンケート調査を実施し、次回以降の講習内容に反映させる。
- (5) ホームページの更新
  - ・NRI 社会情報システムのHP 作成ソフトウェアをベースに、ホームページを更新する。
  - ・ホームページの更新により会員入会説明会・講習会日程など最新情報を発信する。
- (6) 同好会サークル活動の推進
  - ・会員のシルバーライフ向上と、会員相互の繋がり強化により会員の定着を図る。
  - ・同好会サークル活動を推進し会員の親睦と退会防止を図っていく。

## 2. 安全就業の推進

### ◎ 事故ゼロを目指す

- (1) 安全就業の推進
  - ・作業中の無事故、及び就業途上の交通事故ゼロを徹底する。
  - ・健康・安全部会員による定期的な巡回パトロールを実施する。
  - ・事故発生事案や事故分析結果、安全に対する情報、事故防止スローガン等を会報等に掲載して会員へ情報提供する。
- (2) 安全意識の周知
  - ・「安全就業のためのチェックポイント」の厳守を就業会員に徹底する。
  - ・安全講習会・マナー講習会を開催し就業に必要な基本事項を徹底する。
  - ・新入会員には会員入会説明会において、安全就業と事故防止の周知徹底を図る。
  - ・「自分の身は自分で守る」の心構えで就業する。
- (3) 健康管理の徹底
  - ・入会時、就業開始時に定期的な健康診断を奨励し、会員の健康状況確認を徹底する。
  - ・会員の健康管理意識向上に役立つ情報を会員へ積極的に提供する。
  - ・会員への、現況確認アンケートを実施し健康状態の確認を実施する。

令和3・4年度 安全標語

～ 安全は 仲間と自分を 守るもの ～

### 3. 就業機会の拡大

#### (1) 就業先の確保

- ・継続的就業先を確保するため、派遣事業（シルバー派遣）を強化する。
- ・新入会員と新規派遣先とのマッチングを行い、派遣事業拡大を図る。
- ・適切な就業機会を提供するため、未就業会員の相談会を随時実施し、会員の意識調査を適宜実施する。
- ・専任の就業開拓員によりセンター事業内容の普及宣伝を図り新規就業先の開拓に努める。

#### (2) 就業機会の創出

- ・随時「お仕事情報」を更新し、チラシの掲示・配布・ホームページの情報更新を行う。
- ・SMSによる就業情報の発信等、積極活用を図る。
- ・市役所関連、工業団地企業、地元サービス業及び一般家庭別に的を絞りセンターの活動内容の理解を求め、就業の機会を拡大する。
- ・介護予防・日常生活支援総合事業による家事支援サービスを充実させる。
- ・介護補助業務等の人手不足分野での就業機会の開拓を行う。

### 4. 営業基盤・財政基盤の強化 — リスク管理

◎ 令和4年度目標	請負・独自事業	120,000 千円
	派遣事業	80,000 千円
	契約金額合計	200,000 千円

#### (1) 営業・財政基盤の強化

- ・新規開拓により受注件数・契約金額の増強を図る。
- ・業務システムの活用により顧客管理体制を確立し、未収金の管理を徹底する。
- ・会員の年会費納入について、郵便口座からの自動振替を進め事務効率化と会費未納の防止を図る。

#### (2) 独自事業の推進

- ・女性会員中心の手工芸班により、小間物作成販売等を拡大する。
- ・他センター事例を参考に新たな独自事業を検討する。
- ・白井市ふるさと納税返礼品「空き家見回りサービス」業務のPRを行う。

#### (3) 遵法主義の徹底

- ・公益社団法人に関する法令・規則を明確にし、会員及び役職員一体となって、日常の業務において遵法主義を徹底する。

#### (4) 事務局組織の充実

- ・職員のスキルアップに努め、事務局内の認識共有化による効率的な事業運営の強化を図る。
- ・日常業務において業務システムを活用し、ペーパーレス化の促進を行なう。